

《日商簿記2級》 —工業簿記—

20. 組別総合原価計算

～同じ製造工程で2種類以上の異種製品を生産する場合について～



ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiirroha.com>



組別総合原価計算

～組別総合原価計算とは？～

<組別総合原価計算で用いる用語を確認しよう!>

ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiiroha.com>



組別総合原価計算

- ・組別総合原価計算とは、同一工程で、2種類以上の異種製品を生産する場合の原価計算をいう。
- ・()とは、製品の種類の単位であり、その異なるそれぞれの製品のことを()という。

【A組製品：オレンジジュース】



【B組製品：りんごジュース】



<組別総合原価計算における製造原価について>

- ・組別総合原価計算の製造原価(当月製造費用)は下記の2つに分類される。
 - ()…特定の組製品に対していくらかかったかが明確な製造原価である。
そのため、各組製品に()する処理を行う。
 - ()…特定の組製品に対していくらかかったかが不明確な製造原価である。
そのため、一定の基準を用いて各組製品に()する処理を行う。



○参考○
個別原価計算は、製造原価を製造直接費と製造間接費に分けて集計していくが、組別総合原価計算も、製造原価を組直接費と組間接費に分けて集計していく。つまり、組別総合原価計算には、個別原価計算の考え方が用いられている。
そのため、組別総合原価計算は「個別原価計算に近い方法」や「総合原価計算と個別原価計算を組み合わせた方法」と言われている。

組別総合原価計算

～組別総合原価計算の計算手順について～
<計算の流れとポイントを確認しよう!!>

ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiirroha.com>



組別総合原価計算

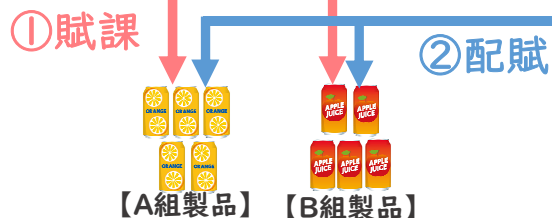
<組別総合原価計算の計算の流れ>

- ①. **組直接費**を各組製品に賦課する
- ②. **組間接費**を一定の基準を用いて各組製品に配賦する。
- ③. 組製品ごとに(直/材と加工費に分けて)総合原価計算を行う。

<製造原価を総合原価計算に準じて分ける場合>

→ 直接材料費を**組直接費**、加工費を**組間接費**に分けていく

| | | 製品との関連による分類 | |
|-------|-----|--------------------|-------------|
| | | 組直接費 | 組間接費 |
| 形態別分類 | 材料費 | 直接材料費 | 間接材料費 |
| | 労務費 | 直接労務費 = 加工費 | 間接労務費 |
| | 経費 | 直接経費 | 間接経費 |



●ポイント●

総合原価計算では、製造原価を「直接材料費」と「加工費」に分けるのが原則なので、この考え方に準じて「組直接費」と「組間接費」に分ける方法である。

○用語○

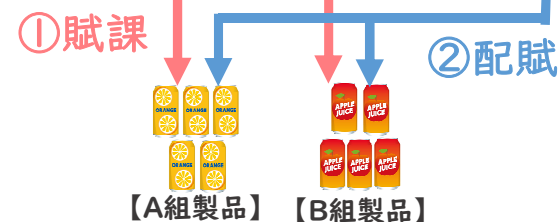
組直接費…特定の組製品に対していくらかかったかが明確な製造原価

組間接費…特定の組製品に対していくらかかったかが不明確な製造原価

<製造原価を個別原価計算に準じて分ける場合>

→ 製造直接費を**組直接費**、製造間接費を**組間接費**に分けていく

| | | 製品との関連による分類 | |
|-------|-----|-------------------------|-------------|
| | | 組直接費 | 組間接費 |
| 形態別分類 | 材料費 | 直接材料費 | 間接材料費 |
| | 労務費 | A 直接労務費 B | 間接労務費 |
| | 経費 | 直接経費 | 間接経費 |



◎ポイント◎

直接材料費以外の直接労務費(直接経費)も特定の製品とのヒモ付が可能なので個別原価計算の考え方に準じて

「組直接費」と「組間接費」に分ける方法である。

ただ、最終的に計算するときは原則の形である「直接材料費」と(直接材料費以外を表す)「加工費」に分けて計算を行う。

組別総合原価計算

—問題解説—

～問題で解き方を確認しよう!～

ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiiroha.com>



組別総合原価計算

- ①.組直接費を各組製品に賦課する
- ②.組間接費を一定の基準を用いて各組製品に配賦する。
- ③.組製品ごとに(直/材と加工費に分けて)総合原価計算を行う。

《問題1》

次の資料に基づいて、A組製品およびB組製品の月末仕掛品原価、完成品総合原価、完成品単位原価を求めなさい。なお、当工場では、直接材料費は組直接費、加工費は組間接費として処理している(組間接費は機械作業時間を基準に配賦)。また、月末仕掛品原価の計算は平均法によること。

1. 生産データ

| | A組製品 | <換算量> | B組製品 | <換算量> |
|-------|-------------|-------|-------------|-------|
| 月初仕掛品 | 400 コ (1/4) | | 600 コ (1/3) | |
| 当月投入 | 600 コ | | 1,000 コ | |
| 合計 | 1,000 コ | | 1,600 コ | |
| 月末仕掛品 | 200 コ (3/4) | | 400 コ (3/4) | |
| 完成品 | 800 コ | | 1,200 コ | |

- ・()内の数値は加工進捗度を示す。
- ・材料は、すべて工程の始点で投入している。

2. 原価データ

| | | A組製品 | B組製品 |
|---------|-------|---------|--------|
| 月初仕掛品原価 | 直接材料費 | 10,000 | 26,000 |
| | 加工費 | 12,000 | 15,000 |
| 当月製造費用 | 直接材料費 | 50,000 | 90,000 |
| | 加工費 | 150,000 | |

3. 当月実際機械作業時間 A組製品:300h B組製品:700h

A組仕掛品(直接材料費)

| | |
|-------|-------|
| 月初仕掛品 | 完成品 |
| 当月投入 | 月末仕掛品 |

A組仕掛品(加工費)

| | |
|-------|-------|
| 月初仕掛品 | 完成品 |
| 当月投入 | 月末仕掛品 |

B組仕掛品(直接材料費)

| | |
|-------|-------|
| 月初仕掛品 | 完成品 |
| 当月投入 | 月末仕掛品 |

B組仕掛品(加工費)

| | |
|-------|-------|
| 月初仕掛品 | 完成品 |
| 当月投入 | 月末仕掛品 |

【解答】

| | A組製品 | B組製品 |
|---------|------|------|
| 月末仕掛品原価 | 円 | 円 |
| 完成品総合原価 | 円 | 円 |
| 完成品単位原価 | @ 円 | @ 円 |

組別総合原価計算

- ①.組直接費を各組製品に賦課する
- ②.組間接費を一定の基準を用いて各組製品に配賦する。
- ③.組製品ごとに(直/材と加工費に分けて)総合原価計算を行う。

《問題2》

次の資料に基づいて、A組製品およびB組製品の月末仕掛品原価、完成品総合原価、完成品単位原価を求めなさい。なお、当月製造費用のうち直接材料費と直接労務費は各組製品へ賦課し、製造間接費は、機械作業時間を配賦基準として各組製品に実際配賦している。また、月末仕掛品原価の計算は先入先出法によること。

1. 生産データ

| | A組製品 | <換算量> | B組製品 | <換算量> |
|-------|-------------|-------|-------------|-------|
| 月初仕掛品 | 200 コ (1/2) | | 300 コ (1/3) | |
| 当月投入 | 1,000 コ | | 1,500 コ | |
| 合計 | 1,200 コ | | 1,800 コ | |
| 月末仕掛品 | 400 コ (1/2) | | 600 コ (1/2) | |
| 完成品 | 800 コ | | 1,200 コ | |

- ・()内の数値は加工進捗度を示す。
- ・材料は、すべて工程の始点で投入している。

2. 原価データ

| | | A組製品 | B組製品 |
|---------|-------|---------|--------|
| 月初仕掛品原価 | 直接材料費 | 10,000 | 26,000 |
| | 加工費 | 8,000 | 17,500 |
| 当月製造費用 | 直接材料費 | 50,000 | 90,000 |
| | 直接労務費 | 24,000 | 35,000 |
| | 製造間接費 | 100,000 | |

3. 当月実際機械作業時間 A組製品:300h B組製品:700h

A組仕掛品(直接材料費)

| | |
|-------|-------|
| 月初仕掛品 | 完成品 |
| 当月投入 | 月末仕掛品 |

A組仕掛品(加工費)

| | |
|-------|-------|
| 月初仕掛品 | 完成品 |
| 当月投入 | 月末仕掛品 |

B組仕掛品(直接材料費)

| | |
|-------|-------|
| 月初仕掛品 | 完成品 |
| 当月投入 | 月末仕掛品 |

B組仕掛品(加工費)

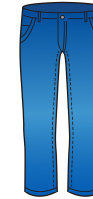
| | |
|-------|-------|
| 月初仕掛品 | 完成品 |
| 当月投入 | 月末仕掛品 |

【解答】

| | A組製品 | B組製品 |
|---------|------|------|
| 月末仕掛品原価 | 円 | 円 |
| 完成品総合原価 | 円 | 円 |
| 完成品単位原価 | @ 円 | @ 円 |



《まとめ》



- 組別総合原価計算とは、同一工程で、2種類以上の（ ）を生産する場合に用いられる原価計算である
- 組とは、製品の種類の単位であり、その異なるそれぞれの製品のことを（ ）という
- 組別総合原価計算の製造原価は（ ）と（ ）に分類される
- 組間接費は一定の基準を用いて各組製品に配賦していく



※この回の動画が「いいな♪」「役に立ったな♪」と思ったら、ぜひ、高評価をお願いします♡

第20回の内容お疲れさまでした♪

